

第5章 調査室員の研究教育実績

(1) 端野晋平 准教授

a. 論文

端野晋平、石崎曲り田遺跡住居群の系譜、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、3-31、2015年3月

b. 研究発表

端野晋平・三阪一徳・脇山佳奈、庄・蔵本遺跡第27次調査の成果、設楽博己教授（東京大学）科研費基盤研究(A)『植物・土器・人骨の分析を中心とした日本列島農耕文化複合の形成に関する基礎的研究』2014年度成果報告会、徳島大学蔵本会館、2015年3月23日

c. 報告書

端野晋平、平成26年度徳島県立農業大学校跡地内試掘調査概要報告書－国立大学法人徳島大学生物資源産業学部（仮称）豚舎新営地点－、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、2015年2月

端野晋平、基本層序、新蔵遺跡－地域・国際交流プラザ地点－、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、p.17、2015年3月

中原計・端野晋平、遺構、新蔵遺跡－地域・国際交流プラザ地点－、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、pp.17-105、2015年3月

端野晋平、銭貨、新蔵遺跡－地域・国際交流プラザ地点－、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、pp.535-537、2015年3月

端野晋平・三阪一徳・脇山佳奈・山口雄治、庄・蔵本遺跡第27次調査（立体駐車場地点）の成果、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、43-97、2015年3月

端野晋平、発掘調査の概要、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、121-143、2015年3月

d. 外部資金

公益財団法人高梨学術奨励基金若手研究助成「集落動態からみた無文土器人の環境適応に関する研究」2014年6月～2015年3月

科学研究費補助金基盤研究(C)「縄文／弥生移行期における農耕の実態解明に関する研究」(研究課題番号：26370897)(研究代表者：中村豊)(研究分担者：中沢道彦・端野晋平・山城孝)2014年4月～2017年3月

e. 授業

東アジア考古学概論Ⅰ（全学共通教育）

埋もれた文化遺産Ⅰ（全学共通教育）

東アジア考古学概論Ⅱ（全学共通教育）

埋もれた文化遺産Ⅱ（全学共通教育）

考古学講読Ⅲ「韓国考古学入門」2014年7月14～18日（九州大学文学部・集中講義）

f. その他

端野晋平、〔教員の寄贈著書コーナー〕古代学協会編『列島初期稲作の担い手は誰か』（端野晋平執筆）、

国立大学法人徳島大学附属図書館報メールマガジン「すだち」、No. 113、2014年6月18日

端野晋平、徳大構内遺跡を掘る！、徳島大学埋蔵文化財調査室ニュースレター、No. 1、徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、2014年8月

端野晋平、出土資料の整理・公開・活用、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、155-156、2015年3月

端野晋平、調査室員の研究教育実績、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、157-159、2015年3月

端野晋平、業務・活動報告のまとめ、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、p. 161、2015年3月

(2) 三阪一徳 助教

a. 論文

三阪一徳、土器からみた北部九州弥生時代開始期の地域差、森浩一先生に学ぶー森浩一先生追悼論集ー（同志社大学考古学シリーズXI）、同志社大学考古学シリーズ刊行会、京都、pp. 245-260、2015年1月

三阪一徳、遼東半島先史時代の土器製作技術ー上馬石貝塚を中心としてー、遼東半島上馬石貝塚の研究、九州大学出版会、福岡、pp. 179-202、2015年3月

b. 研究発表

三阪一徳、朝鮮半島／韓半島青銅器時代土器の日本列島における受容と変容、平成26年度瀬戸内海考古学研究会第4回公開大会、pp. 1-10、2014年5月

端野晋平・三阪一徳・脇山佳奈、庄・蔵本遺跡第27次調査の成果、設楽博己教授（東京大学）科研費基盤研究（A）『植物・土器・人骨の分析を中心とした日本列島農耕文化複合の形成に関する基礎的研究』2014年度成果報告会、2015年3月

c. 報告書

端野晋平・三阪一徳・脇山佳奈・山口雄治、庄・蔵本遺跡第27次調査（立体駐車場地点）の成果、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、43-97、2015年

三阪一徳、立会調査の概要、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、145-154、2015年

d. 外部資金

公益財団法人高梨学術奨励基金若手研究助成「朝鮮半島南部における青銅器時代開始過程に関する研究ー遼東地域からの影響を対象にー」2014年6月～2015年3月

e. その他

朴鎮国（三阪一徳・訳）、春川中島青銅器時代集落遺跡、九州考古学会・嶺南考古学会第11回合同考古学大会、pp.244-247、2015年1月

(3) 脇山佳奈 特任助教（2014年10月着任）**a. 論文**

脇山佳奈、庄・蔵本遺跡出土銅鐸破片の意義、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、33-42、2015年3月

b. 研究発表

端野晋平・三阪一徳・脇山佳奈、庄・蔵本遺跡第27次調査の成果、設楽博己教授（東京大学）科研費基盤研究(A)『植物・土器・人骨の分析を中心とした日本列島農耕文化複合の形成に関する基礎的研究』2014年度成果報告会、2014年3月

c. 報告書

脇山佳奈、四川省・重慶市における漢代俑の研究、高梨学術奨励基金年報 平成25年度研究成果概要報告、公益財団法人高梨学術奨励基金、283-289、2014年11月

端野晋平・三阪一徳・脇山佳奈・山口雄治、庄・蔵本遺跡第27次調査（立体駐車場地点）の成果、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1、国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島、43-97、2015年3月

（端野晋平）